

熊本大学腎臓内科から臨床研究のお知らせです

研究課題名

維持透析患者における動脈硬化と血中アンジオポエチン様因子(ANGPTL)2濃度に関する観察研究（多施設共同）

研究期間

2016年12月31日 から 2041年12月31日まで

研究の目的・方法

2011年「維持透析患者における動脈硬化と血中アンジオポエチン様因子(ANGPTL)2濃度に関する横断研究（多施設共同）」に御協力頂いた患者様方の血管年齢や介護度の変化、心血管疾患や脳卒中など疾患発症、生命予後を調査し、血中のANGPTL2が透析患者様方の健康にどのように関与するかを検証することが目的です。

研究に利用する試料・情報

この「予後調査」は検査などを新たに行うものではなく、カルテ内の診療情報を調べるのみで、患者さんに身体的・精神的苦痛を伴わない調査です。

研究機関の名称並びに研究機関の長及び研究責任者の氏名

研究機関の名称：熊本大学大学院生命科学研究部

研究機関の長：西村 泰治

研究責任者：向山政志 腎臓内科学 教授

研究に関する試料の入手・閲覧について

ご要望があれば、患者様御本人あるいはご家族が読まれる場合に限り、他の患者様の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において、この研究の計画書をご覧いただけます。下記担当者までご連絡ください。

個人情報の取り扱いについて

1. 個人情報は研究のために特定した目的、項目に限り適正に取得、利用します。
2. 取得した情報を用いて解析した研究の結果は、論文や学会発表として公表されますが、公表される情報には個人を特定し得る情報は含まれませんのでご安心ください。
3. 取得した情報は万全な安全管理対策を講じ、適切に保護し慎重に取り扱います。
4. 個人が特定できる情報が熊本大学から外部に出ることはありません。
5. 本研究で取得し管理している情報に関して、開示、訂正、削除、あるいは第三者への開示、提供の停止を希望される方は、担当医師までご相談ください。
6. 一般的な質問や苦情がある方は、下記の対応窓口までご連絡ください。

利益相反について

本研究計画は、国から交付された研究費（運営費交付金、科学研究費など）と医療機関等から寄附された研究費（共同研究経費、受託研究経費など）の協力を得て行われる予定ですが、本研究は費用の出資者と無関係に公正に遂行されます。本研究の利益相反については、熊本大学大学院生命科学研究部等臨床研究利益相反審査委員会の承認を得ております。また、本研究では当該研究の経過等を熊本大学生命科学研究部長へ報告することにより、利害関係の公正性を保ちます。

お問合せ・ご相談への対応窓口

熊本大学生命科学研究部 腎臓内科学 担当者：森永 潤 -連絡先- 熊本大学医学部附属病院 腎臓内科 〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1 電話 096-373-5164 熊本大学腎臓内科外来 Eブロック